

誰もがいつまでも楽しめるニュースポーツ。このコーナーでは、さまざまなニュースポーツの魅力を紹介します。

今月のスポーツ ロゲイニング

オーストラリア発祥のロゲイニングは、地図に示されたチェックポイントを回り、制限時間内でチェックポイントごとに決められた点数をいかに多く獲得できるかを競う野外スポーツです。

大会の多くはチーム対抗戦で実施されます。仲間と協力しながら点数を稼ぐことで、絆が深まることも魅力の一つです。



スポーツ推進委員

こくぼ ひであき
小久保 英昭 さん

時間内にたくさん回れました!

まちを歩いて回ることによって、新たな発見ができますよ。



競技のここが楽しい!

各チェックポイントごとに点数が異なるため、ルート選定などの戦略が勝敗を分けます。

どうやって
巡ろうか~

チェックポイントを目指して歩く!



3月2日(土)、鈴鹿市スポーツ推進委員協議会主催のロゲイニング大会を開催します。1月9日(火)から2月10日(土)まで、右のQRコードで申し込みができます。詳しくは、スポーツ課(☎382-9029)へお問い合わせください。



ひと・まち・モータースポーツ

モータースポーツお宝探検隊 Vol.21

今回は、筆者自身の“お宝”である1979年7月に行われた第2回「鈴鹿インターナショナル8時間耐久オートバイレース」(鈴鹿8耐)の観戦券と公式プログラムを紹介します。

この大会は、鈴鹿8耐が世界選手権に昇格する前の大会だったため、参加車両の制限も少なく、250ccから1000ccまでの市販車やレース専用車など、多彩なマシンが出場可能でした。私にとって生まれて初めてのレース観戦でしたが、自分が普段乗っているバイクや憧れのマシンが、広くて大きな鈴鹿サーキットをすごいスピードで駆け抜ける姿に大きな衝撃を受けたものです。

8時間にわたるレースは、緊張のル・マン式スタートから、炎天下の過酷な戦いを経て夕闇のチェッカーへ。そしてフィナーレを飾る大輪の花火…。何から何まで感動と驚きに満ち、まるで壮大なドラマを見ているような体験でした。

色あせた冊子とチケットを見るたびに、あの輝く夏空とレーシングサウンドが今でも鮮明によみがえってきます。



▲第2回「鈴鹿インターナショナル8時間耐久オートバイレース」(鈴鹿8耐)の観戦券と公式プログラム

なかのよしげ

■中野能成(鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

キーボード



新年明けましておめでとうございます。本年も、広報すずかをご愛読いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

広報新年号を飾る特集では、オープンしたばかりの“りんりん”を紹介しました。編集にあたり、オープニングイベントなど、何度か施設を取材しました。「とびきりの笑顔を撮ろう」、そう意気込んで子どもたちの撮影に挑むものの、お父さんやお母さんに向けていた笑顔はどこへやら。カメラを向けると急に“きよとん”とした表情になってしまうこと数知れず…。掲載した写真の向こう側には、たくさんの笑顔が隠れていることを前提に、ご覧いただければと思います。

取材中、スタッフと利用者、利用者同士が交流し、「アットホームな雰囲気」が感じられた“りんりん”。笑顔のスタッフがお待ちしていますので、子育て中の方はぜひご利用ください。(一)